

— ガ ン シ ッ プ —

GUNSHIP™

The Helicopter Simulation

テクニカル・サプルメント

NEC PC-9801VM・UV以降版

—— ガンシップAH-64Aアパッチのパイロットへ一言 ——

(製品構成)

「ガンシップ」には、以下の同梱物があります。パイロットに志願する前に確かめて下さい。

「ガンシップ」のゲームディスクセット	1 枚
「ガンシップ」のキーボード・オーバーレイ	1 枚
「ガンシップ」のマニュアル	1 冊
「ガンシップ」のテクニカル・サプルメント	1 枚
ユーザー登録葉書	1 枚
バックアップコピー申込書	1 枚
商品保証書	1 枚

(ハードウェア構成)

「ガンシップ」は、以下のハードウェアで動作します。

本体：PC-9801VM・UV以降版

ディスプレイ：専用高解像度カラーモニタ(640x400ドット)が必要です。

(ゲームの簡単な説明)

「ガンシップ」は、陸上支援戦闘ヘリコプターAH-64Aアパッチを3次元グラフィックスによりとことんシミュレートしてしまったりリアルなシミュレーションゲームです。AH-64Aアパッチは、空飛ぶ戦車との愛称が示す通り、被弾に対する装甲をもち、また搭載兵器も最新鋭のものとなっています。貴方は、アパッチに搭乗するために、世界の何処かの地域の部隊に配属されねばなりません。あ！ その前に、(パイロット名簿)に自分の名前を登録しましょう。パイロットとしての軍役記録は、行方不明(M I A)か戦死(K I A)になるまで記録されつづけます。

「ガンシップ」は、3次元グラフィックス・シミュレーションによる斬新なソフトウェアですから、丘の背後に隠れたり、地上すれすれを飛行して敵の車両を目で確認したりすることもできます。優秀なパイロットであれば、地形や地勢を自分の武器とすることでしょう。

志願した貴方は、戦場に赴くことになります。第一攻撃目標の破壊こそ、与えられた任務の主眼となります。優秀なパイロットである貴方は、敵の情報、武器の選択、暗号とカウンターサインの記憶、地形確認、そして複雑な任務につく前には合衆国内の訓練部隊での訓練をも怠らないことでしょう。

このソフトウェアでは、AH-64Aヘリコプターの飛行がリアルに再現されています。マニュアルのパートIは、操作説明と入門編になっています。パートIIでは、優秀なパイロットでしたら航空力学をすこしかじる必要もありますからその説明と、高度な戦術、近代戦線における武器の詳細や世界の配属先の情報をも網羅しました。

(ゲーム開始の手順)

- 1) キーボード・オーバーレイを、キーボードにセットして下さい。
不用なところは、ミシン目からうまく切り離す様になっています。
- 2) コンピュータの電源を入れましょう。
- 3) ゲームディスクをディスクドライブ1へセットします。
- 4) ディスクドライブのレバーを閉じて使用状態にします。ここでもたまたして、本体のベシックが先に立ち上がってしまったら、リセットボタンを押しましょう。
- 5) 「ガンシップ」はゲームディスクから自動的に立ち上がります。DOS不用です。

(注意) ゲームディスクに書き込み禁止シールをはらないで下さい。ゲーム中の軍役記録や各任務地域で大活躍したパイロットの情報が記録される様になっています。またゲームディスクは、絶対にフォーマットしないで下さい。永遠にガンシップ・パイロットから除名されてしまいます。

- 6) これで準備完了です。

(簡単なゲーム操作)

以下に述べる説明は、とにかく早く飛んでみたいと思うパイロットの為に用意しました。実際は、十分にトレーニングを積まないと戦場に行かせてもらえません。

1) 車両識別テスト:

ゲームの開始前に、車両識別テストがあります。大きく表示されているシレットパターンに相当する車両名を、カーソルを移動して選び、該当するボッ

クスをファイアーボタンで選択します。カーソルの移動は、テンキーの5番キーを中心に考えてその上下です。ファイアーボタンは、「CR」かテンキーの「0」番キーです。

当然、貴方は優秀なパイロットなので敵と味方の車両名を覚えているに違いありません。それでもわからないときは、マニュアルの「現代戦線における軍隊の装備」を参考にして下さい。

この答えが正解なら、世界の何処の地域の部隊へも志願することが出来ますが、間違えると、合衆国内での訓練に強制配属されます。

テスト結果が正解ならば、次の2)でパイロット名を登録できます。不正解の場合は、7)の武器の搭載へ移ります。

2) パイロット名の登録：

名前の登録ですが、日本語を選んだ人は、「Who am I」、英語を選んだ人は、「Mr. Nobody」と表示されている名前の所までカーソルを移動してファイアーボタンで選びます。そして（パイロット消去）を同様に選ぶと、画面の下に名前入力のラインが現れますから、自分の好きな名前（強そうなのがいいと思います）を打ち込んで、ファイアーボタンで登録します。

さて、戦死とか行方不明と表示されているパイロットは、消しても構わないのですが、しばらくは自分の目標と思って名簿に残しておきましょう。

終了したら、「continue・続ける」を選んでファイアーボタンを押して最初の「メニュー画面」へ戻ります。

3) 任務地域の設定：

1) で不正解のパイロットは、訓練部隊に強制配属されています。この項は、読み飛ばしても結構です。

1) で正解した優秀なパイロットは、（任務地域）を選びます。

配属地域のメニュー画面が出たら、カーソルを上げ下げしてその地域の部隊を選択します。選択するときは、ファイアーボタンを押しましょう。選択された箇所が濃くはっきりと表示されます。

終了したら、「続ける」を選んで最初のメニュー画面へ戻ります。

4) 現実度の設定：

メニュー画面の（現実度）にカーソルを移動してファイアーボタンを押します。現実度設定画面が現れますから、各項目の「リアル」か「易しい」を選びます。またここで下に表示されている敵の強さも同様に選択できます。

終了したら、「続ける」を選んで最初のメニュー画面へ戻ります。

5) 志願状態の設定：

メニュー画面の(志願状態)を選びます。この画面が表示されたら、同様に志願のしかたを選んで下さい。

終了したら、「続ける」を選んで最初のメニュー画面に戻ります。

さて、ここまでの3) 4) 5) の画面で一番下に表示されているのが、全体としての任務に対する危険度、即ちゲームで言えば難易度と言うことになります。

6) ゲームの開始：

メニュー画面の右上の「続ける」を選びましょう。ここで現れる画面を、任務の確認画面(英語では、ブリーフィングとか言っています)といいます。

この画面の任務目標と座標、パスワードは、書き留めておきましょう。訓練では、パスワードがありませんし、いつも空砲を使う敵との訓練です。また、実戦では、天候状態や志願した地域の敵情報に気配りしましょう。

ここで、(情報を見る)や(マップを見る)を選べば、きっと対局感が得られます。

終了したら、「続ける」を選ぶと次の7) へ画面が切り替わります。

7) 武器の搭載：

6) でじっくり任務を確認したら、いよいよ武器を積み込みましょう。

初期設定で、一番よいと思われるだけ積んでおきましたが、そこは優秀なパイロット！ の諸君の事、燃料、チャフ、フレア、30mm、サイドワインダー、ヘルファイア、ロケット弾の積載数を任務に合わせて増減するもよし、また(気分が優れない/Sick Call)を選んでもう一度3) からやりなおす事もできます。

設定変更は、カーソルを増減したい武器、燃料、デコイ等のボックスに移動してファイアーボタンを押して掴みます。武器は、選択してAH-64Aの武器搭載翼まで移動してからファイアーボタンでセットします。

終了したら、「続ける」を選んでいよいよ、AH-64Aアパッチに乗り込みます。

8) 飛行開始：

その前に、キーボード・オーバーレイを、じっくりご覧下さい。たくさんキーに名前がついていますが、戦場のパイロットでしたら生死がかかっているのです、ここでショックを受けるようでは、きっと曹長も貴方を良く思わないでしょう。

エンジン始動：f 6、f 7を一度ずつ押す。これで左右のエンジンが始動しました。

エンジンとローターの結合：f 8を一度押す。これでローターが回ります。
翼にトルクをかける：f 5をゆっくり数回押す。これでだんだん浮き上がります。

テンキーの7、8、9、4、6、1、2、3がヘリコプターに傾きを与えます。適当に試して感覚を覚えて下さい。飛び立てましたね。

残念です、ここから先は、マニュアルの「飛行準備」の項、数ページをご覧ください。今までの説明で大まかな点をご説明しましたが、「ガンシップ」のパイロットとして、パソコンに向かう貴方が、一日も早く勇敢で優秀なパイロットになる日を心待ちにしています。

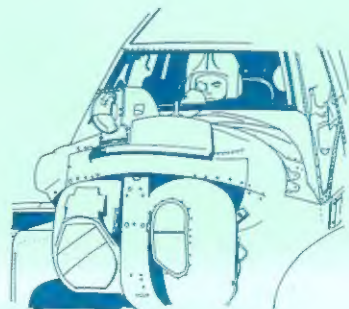
(マニュアル)

マニュアルには、誰でも初歩からスタートして、「ガンシップ」シミュレーションの優秀なパイロットになれるように詳細にかかれています。一度宙に舞い上がった後、あとは、墜落か、着陸しかないので、困ったときには「P /ポーズ」キーを押しましょう。

(マスターディスクのコピーをしたい時)

「ガンシップ」には、コピープロテクションがかかっています。コピーできないようになっています。また、著作権法でも禁じられている行為ですからあえてコピーしないほうが無難です。

しかし、マイクロプロズジャパンでは、親愛なるユーザーの皆様の為にコピーサービスを行います。詳しくは、同梱されている「バックアップコピー申込書」を見て下さい。



GUNSHIP™

The Helicopter Simulation



MICRO PROSE™
SIMULATION • SOFTWARE

©1987 MicroProse Software, Inc.

©1989 MicroProse Japan K.K.